

教育

旧家







やっと最近

慣れてきたね

最初この屋敷に
やってきたときは

あんなに嫌
がっていたのに

僕たちの
「教育」の成果
かな？

これも……

——教育……

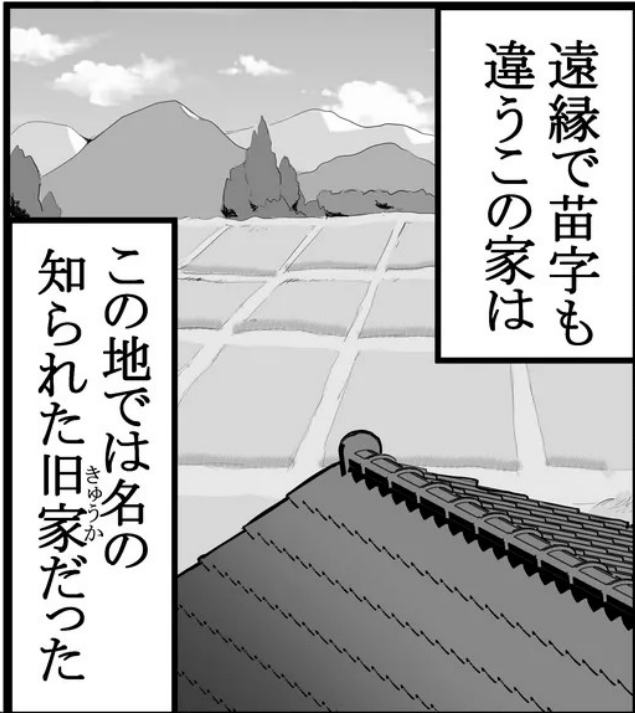


この屋敷に
預けられる
ことになった



どうぞ…よろしく
お願いしますっ

事故で身寄りを
失ったぼくは



遠縁で苗字も
違うこの家は

この地では名の
知られた旧家^{きゅうか}だった



ぼくはそんな親戚が
いたことすらそれまで
知らなかった……

東京からは
大変だった
でしょう

あがりなよ

この人が

この家の当主さま

まだ若いのに
すごいなあ……

やさしそう……?

ドキ
ドキ

おじやまします

今日から君は
この家の
坊ちやまだよ

旧い家で
申し訳ないけど
君が来たのも
何かの縁だ

お金の不自由は
させないから

キム
キム
ここは今日から
君の家でも
あるんだ

「ただいま帰り
ました」で
いいんだよ

わっ
わかりました……

ホ……

ホム
……

いい人
そう……

ご飯も
服も勉強も

最上級のものを
揃えてあげる



そのかわり——



いつ
いやあつ……

その日から
ぼくは

何するんですか

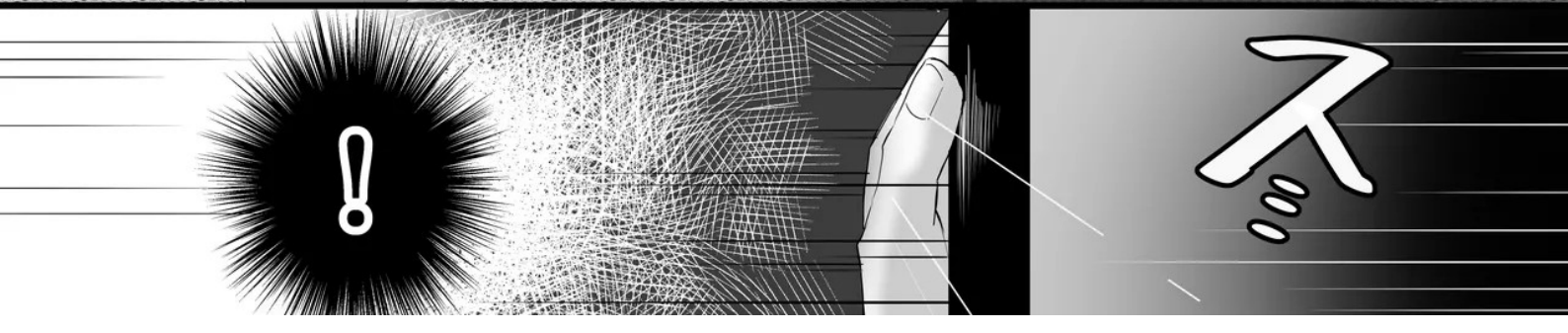
何って……



この家の
奴隷ぼちやまとなつた

旦那様のご命令だから
なあ

坊ちやまを
賤けるつて…



!

ス



これは…

あ…
あのっ

やあ

使用人達とは
仲良くやつてる？

一体…

言ったでしろう？

今日から
君は



うちの子
だつて



ならばそれに
相応しい躰けを
ほどこすのが

あ…

当主の務め
だからね

なに
言つて…

君たち
今夜までにその子の
後ろを慣らしておいて

承知致しました
旦那様

じゃ僕は仕事の
続きあるから

また夜にね

それが

はじまり
だった

!

!

!

これから
この屋敷で
起こる

すべての
人々の

気持ち
いい？

どう？

ぬちゅっ

あ

ぬちゅっ

あ

ぬちゅっ
びん

3110

この屋敷に来て
一か月間が経った……

あ
はい……
はー

はー

いや……

いやあ……!

きもち……

あー
あー
あー

あー
あー
あー

です……

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー



そう

よかった

もし……

屋敷内での
この男の
権力は
絶対だ



お仕置き

ヒク

はじめての頃
みたいに
嫌がったら
また
お仕置き
しないと
だし

このひと
当主は
何かにつけ

使用人たちに
ぼくを「お仕置き」
させた

「箸の持ち方が
なってない」

「算数の成績が
落ちた」

おはな
「御花の稽古が
上手くならない」

「日舞が
上手く
できない」
「家庭教師
からの課題を
こなせなかった」

「書道の賞を
取れなかった」

「お辞儀の
仕方が
悪かった」

それから

それから
……

「夜伽よじぎが上手く
ならない」……

何考え
てるの？

ほっ

今は僕のこと
集中してほしいな

ああ

それとも……

また

お仕置きが
必要かな？

!

ぬちゅー

と





やだ…ッ!

もっ

ん

ん

もうしわけ
ありません…っ

「お仕置き」
だけは…!!

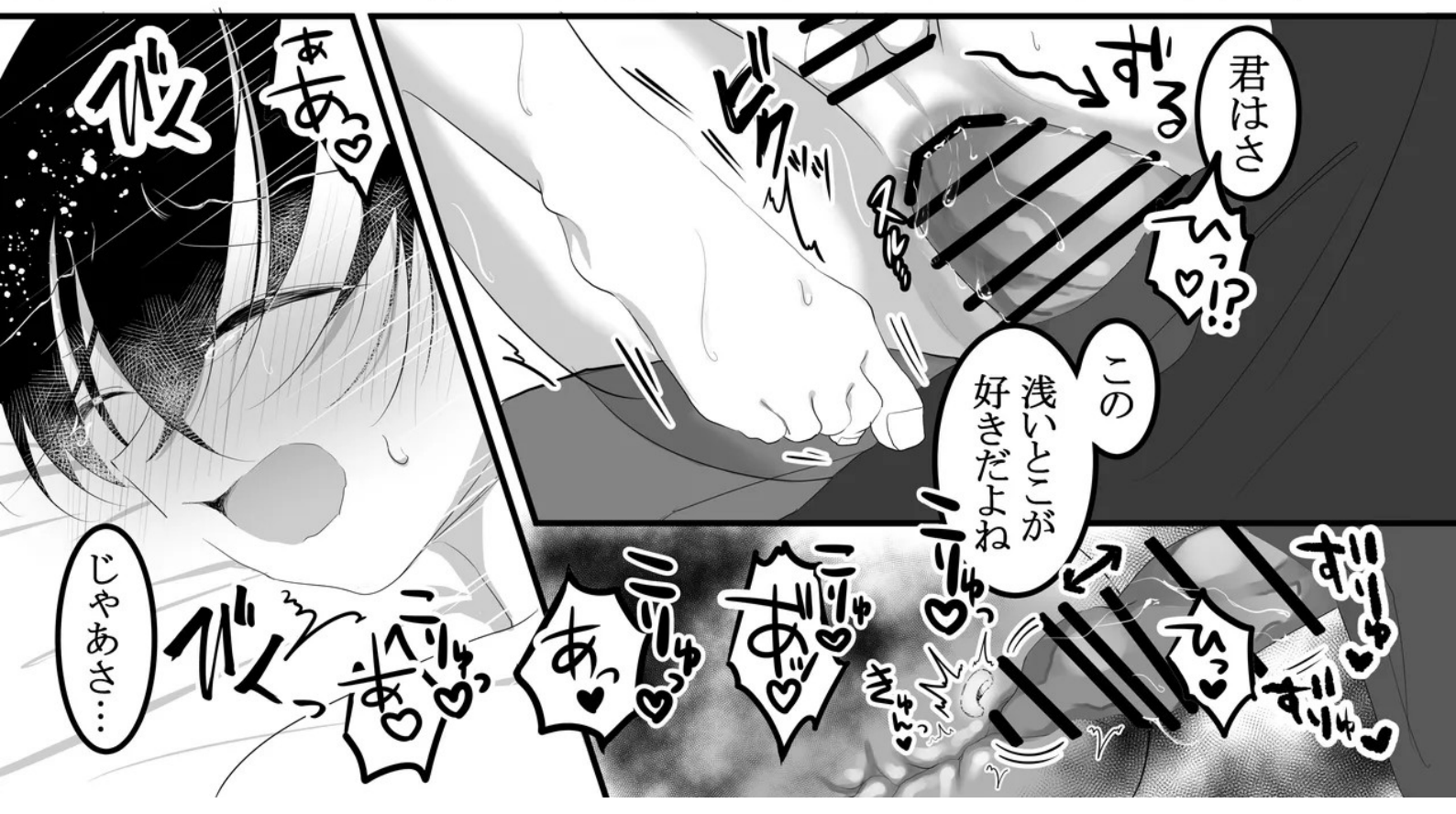


?



この一か月で…

君がどのくらい
成長したか
見たいな



君はさ

ん♡!

この浅いところが
好きだよな

この

あー♡

あー♡

じゃああ…

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

真ん中らへんは
どう？

ここも好き
だねえ…？

ならいっばい
擦ってあげる

いやあ…っ



可愛いね

はっ

はっ

じゃあ
もっと奥...

おニョ

おニョ

おニョ

おニョ

おニョ

いちばん
奥は...

どうかな?

ちゅっ

みち...

全部...
挿入しちゃった
ねえ?

まぐん...

まぐん...

結局...

どこも君は
感じやすいね



僕たちの教育は

いや...

あ

やめて

無駄じゃなかつたんだね



ちゃんと成長してて

あー

あー



安心したよ

君が



僕も君と同じではやくに両親を亡くして...

ずっとこの屋敷に一人ぼっちだった



僕はね

君にはやく立派になってほしいんだ

僕を「教育」してくれた
お爺様は厳しかったけど

アキコ

アキコ

アキコ

今君にこう
してるみたい

何もかもを
体に叩きこんで
くれた

アキコ

だから僕も
同じように

アキコ

君を精一杯
育てよう
と思うんだ

アキコ

わかるかな？

やだ

もう
感心した
ないっ...

アキコ

アキコ

アキコ



お願いします...

します...

ありがとうございます♡

も...

いかせて...



びしょ...

IP

かたがわが

そうだよね？



はい

ありがとうございます

IP

みんな



イヤたいの...
トロ...

かたがわが

かたがわが

旦那様の
仰る通りで
ございます

もう
ダメ...
は



なあに？

皆に見られながら腰へくささせて

本当に反省してる？君

ゆる……じで……

は……も……

駄目だよ

真夜中に……
何のために
使用人達を
呼んだと思う？

いつもより
きつめに

お仕置きする
ためだよ？



おらっ
抜くぞっ

はっ
はっ

はっ
はっ



承知致しました

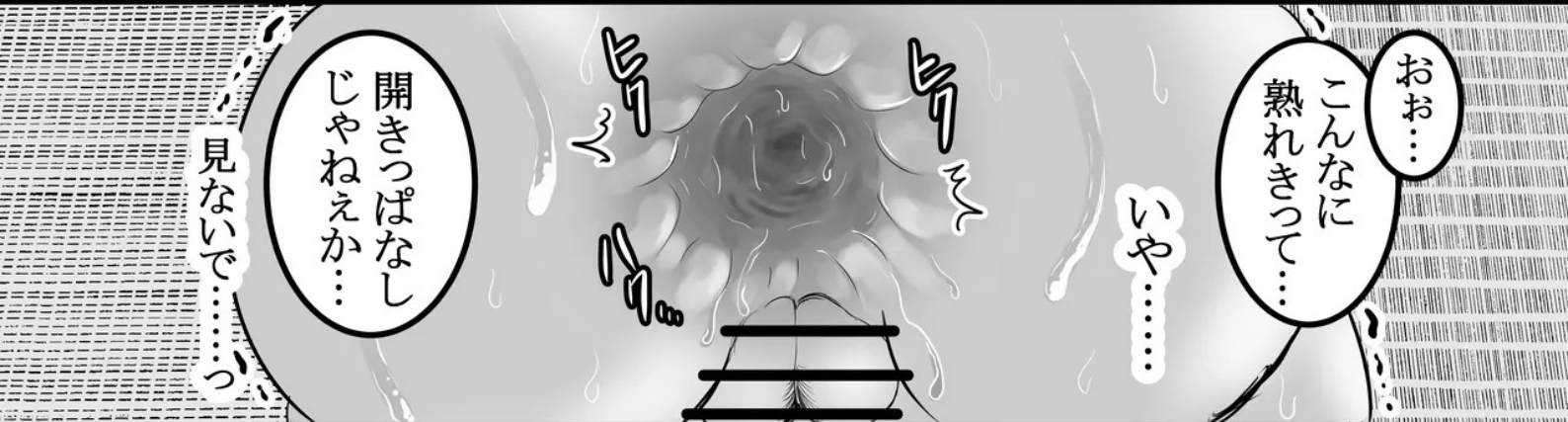
旦那様…



じゃ
頼んだよ
皆

僕はここで見てる

スッ



開きっぱなし
じゃねえか…
見ないで…っ

おお…
こんなに
熟れきって…
いや…



そのまま穴
開いてろよー

よっ…

まさか…っ



お酒？

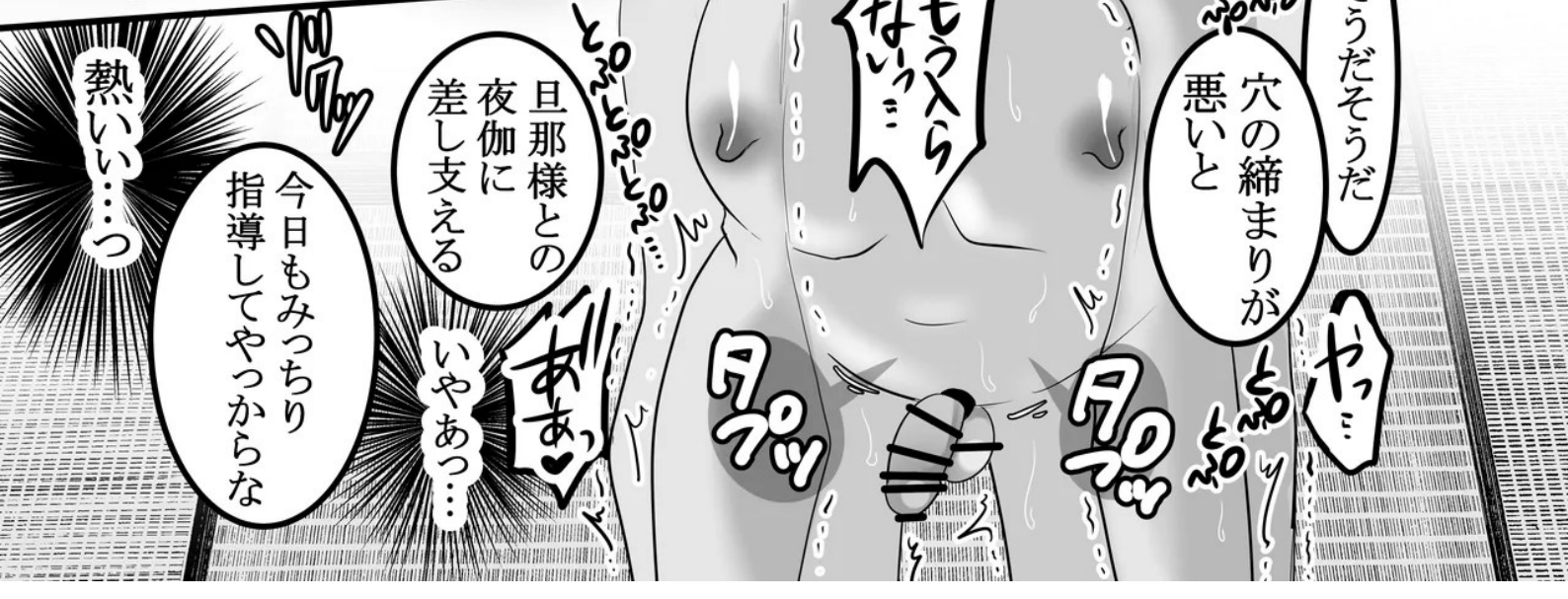
それは
丁度いい
使おう
まずはこれを



駄目じゃ
ねえか

酒を
こぼしちゃあ

もつと穴を引き
締めて漏れないよう
頑張れ



そうだそうだ

穴の締まりが
悪いと

もう入ら
ない...

旦那様との
夜伽に
差し支える

今日もみっちり
指導してやつからな

熱い...っ

いやあつ...



口で奉仕
してみろ

気持ち
悪い……

啞えて



旦那様
も

注がれた酒は
漏らすなよ

ご覧に
なってる

はやくしろ

そんな……

やら…なきや…

あの男が見てる…

ぬほ

ぬほ

ぬほ

ぬほ

んぐっ♡

この家で僕に
拒否権はない

ふん…この一か月で
だいぶ上手くなって
きたじゃねえか

やだ…

こんなの

ぬほ

やりたく
ない…

当然だろ

この家の人間
たる者…

なんでも完璧に
こなせなくてはな

射精
したいっ

後ろ
漏れそう

がそれ



コハ……
おしぎへなうてきて……

苦しい
よおつ

ほっ



旦那様の
ご意志だ

はやく終わって——!!

心臓が
止まる

ほっ



こつちも弄つ
ちやおっ
フューン……

んっ!

ホントだ!

何乳首
勃起して
んだ?

んっ!

おい



やめて
……!!

んっ!

んっ!

やめ……

これは—
もつと厳しい
仕置きが必要だね

もちろんで
ございます

旦那様

おらっ

はやく
当てろよう

誰のチンポ
なのかっ

わかんなっ
……っ

こんな

イボイボの
ゴムつきじゃ……っ

ははは
当てねえと
射精させ
ねえぞー

当てずっぽうで
いいから誰か
言ってみろよ



残念!

俺でしたー

ウソ…っ!?



お願いー!!

当たって!!

…っ
と…当主様…?!



この首輪なー
電気流れんだよ

ホラ

こーやって
鎖引くと。

あーあーあー



外したから
お仕置きな

あーあーあー



おー

コレやり
ながらだと

よく締まるな

やめて…っ

もう
ダメ…っ

俺にも
やらせて

俺がイって
からな

えー



じゃあ俺
口使うわ

射精...
射精...
したい...

これなら
いいだろ

じゃあねえな



独り占め
すんなつて

痛いっ

痛いっ

たしかに
なー

だつて
可愛いん
だもん

しつかり
啜えろっ



全部
飲み込めっ

勝手に
雌イキ
する
なよー
そんなっ!

いったらまた
仕置きな

もう
イクっ

イクっ

イクっ



イクう...っ

リップル
乳首クリップ

似合ってる
ねえ

それからも
射精管理されたまま

手え休むな
よー



あー
きもちいー

乳首に錘
つけるね

射精させて

ぼくは犯され
つづけた

だーめ

代わるがわる
何度も

次、俺ー



いやじゃ
ねえだろ

ちゃんと
おちんぽ下さい
つて言え!

射精させて
やらねえぞ?



おちんぽ
ください

声がちいせえよ!







まーた
イってんな

どうしますか？
旦那様



ズッ
も... しわ... っ...

けっ... まる... っ... っ...

ズッ

ズッ
っ... っ... っ... っ...



良い
ベルトはずして
射精させて

承知致
しました

おっ
っ... っ... っ... っ...



出しすぎ
だろ



よかったなあ?

降りて壁に
手えつけ

ちよっ

待っ...

まだ俺が.....



ここからは
ベルトなしで
いいよ



よく頑張ったね

はーっ

はーっ

いつてねえ
だろー！



見ろよ

ははっ
噴水
みてー





締め付けゆるくなってるぞ！



潮吹いてんじゃん

やべ〜w



乳首はどうなったかなー？

も… やら…

はあ

はあ

くた…

しばらく挟んでたから

赤くなってるねー

この家の坊ちやまなら

乳首だけでイけるよなあ？

自分で足開きながら

はやつもう勃起してやがるw

「おちんぽお恵み下さい」って言えば

もう射精したのかよ
チンポまだ挿れてません
けどw？

お恵み...

やだっ...

もう.....

はー

あー

あー

あー

HIKI

あー

あー

ください

あー

あー

あー

あー

はー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー





一緒になんて...っ

二人分の
突きだっ

受け
取れっ

おほッ

ズッ

おどろッ

ズッ

おほおほおほッ♡♡

おほッ♡

みッ
ッ



おほッ♡



射精許可された
からってイキすぎ
だろw

やっぱこの
チンポお仕置き
しなきゃだな

はッ

ズッ



当主様に向かつて
そんな腰へココして

下品でしょう?

お仕置きにあと
100回前立腺つっきね

お尻の穴が

じゅぽじゅぽ
されるたび
ヒクヒクして...



はいがんばったね

97
98
99
100

量はば





うわW
小便漏らした



「おもしろい」めんなさい「は？」

びしょびしょびしょびしょ



当主様……



なにも……

おら
くおんう
おの♡
ほっ

くほっ

考えられなく
なつてく……

♡♡♡♡♡



当主様が

見てる……



ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

謝りながら
射精すなよw

反省して
ないw

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



——今日は……
もう下がつていいよ

皆ご苦勞様

承知致し
ました

また「お仕置き」
の際は

なんなりと
お申し付け下さい

おやすみ
なさいませ

ああ……

おやすみ

110
9





私はお前が
可愛いからね

はあ、

手間を
惜しまないのさ

はあ、

じゅぽっ
あッ



これはこの家の
躰け……

いわば
愛情だよ

は……

じゅぽっ
あッ

あッ

じゅぽっ
あッ

あ……

さ……

これが……

愛情……

そうか



「いや」じゃない
だろう？

じゅぽっ
あッ

じゅぽっ
あッ

これは教育だ

じゅぽっ
あッ

じゅぽっ
あッ

お前さんのために
やってるんだよ



僕は

両親を亡くしたけれど

なんだあの腕の持ち方は!

ひとりぼつちなんかじゃないんだ

びい

仕置きだっ

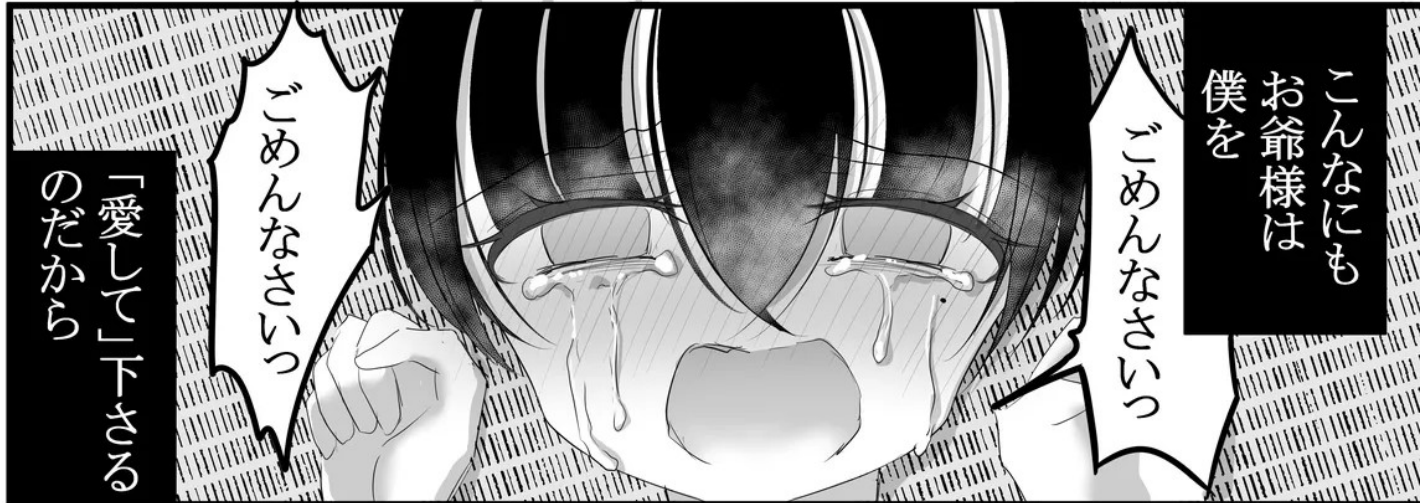
びい

ぽ

あッ

かっ

だつて

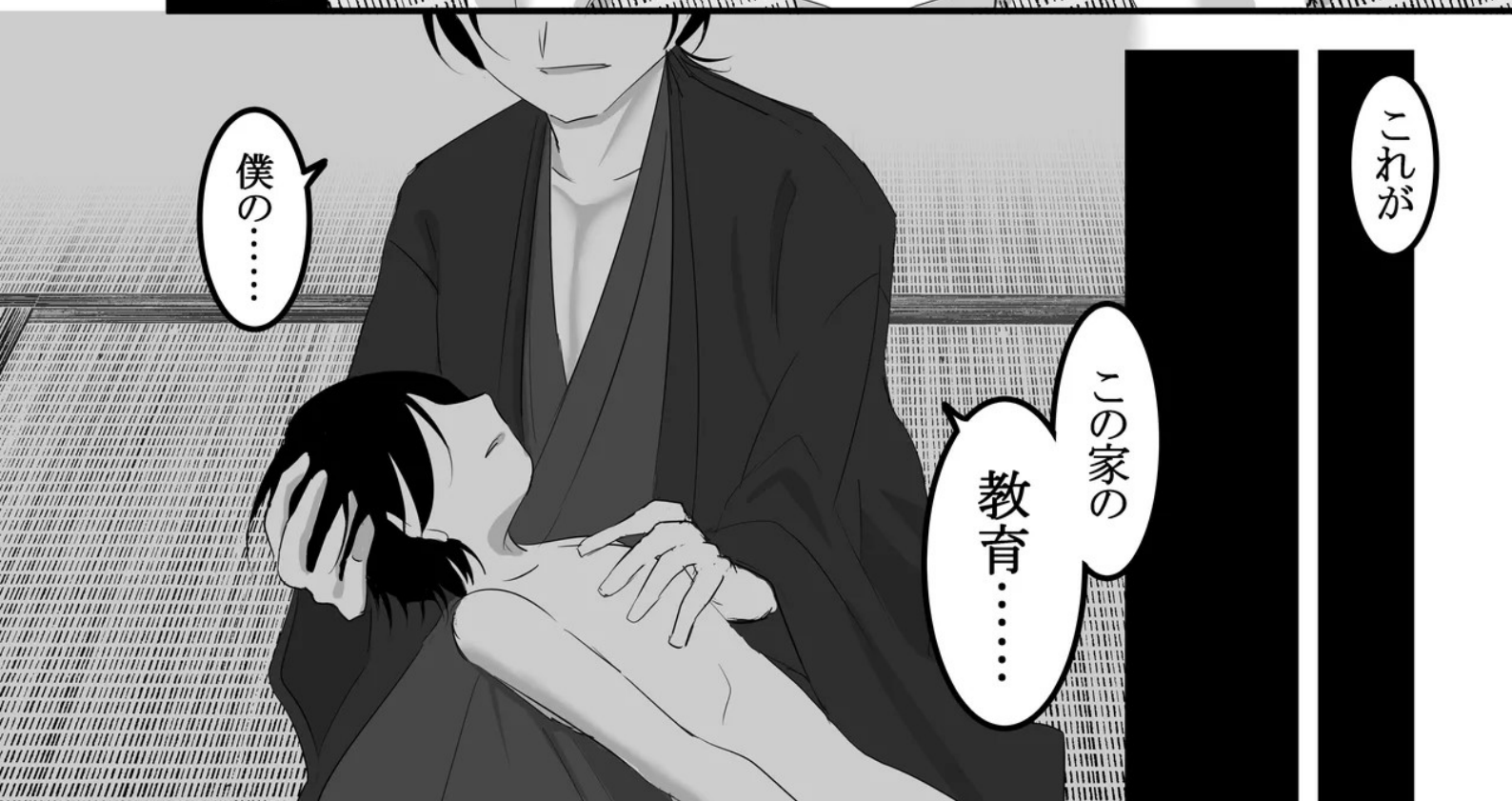


こんなにもお爺様は僕を

ごめんなさいっ

ごめんなさいっ

「愛して」下さるのだから



これが

この家の

教育……

僕の……



そついでしょひびいっ
お爺様

僕は
ちやんと
愛されて
育ったんだ



僕の
……

僕は何も
間違つて
いない



だから正しい愛を
君にも……

いれいさ……

これでいいんだ……

これからも
注いでいかないとね